

神戸市摩耶山における 2022 年度のアサギマダラの標識個体の移動結果

宮武 頼夫¹⁾・一井 弘行²⁾・徳増 実事²⁾

はじめに

摩耶山天上寺は、神戸市灘区摩耶山町 2-12 にあり（標高 715m）、大化 2 年（646）にインドの高僧法道仙人により創設されたとされる古刹で、神仏霊場兵庫第四番に指定されている。関西花の寺第 10 番霊場にも指定されているだけあって、境内や周辺に各種の花が植えられており、コバノフジバカマも各所にパッチ状に植えられていて、秋のアサギマダラ *Parantica sita nipponica* の南下シーズンには、多くの個体が見られる格好のマーキングポイントとなっている。

2022 年 10 月 14 日（月）、午前 10 時から午後 3 時 15 分の間、我々は天上寺下周辺のコバノフジバカマ園（標高 690m）でアサギマダラの移動調査を行った。当日は、アサギマダラは前年に比べると非常に少なく、飛来を待ってマークするという状態だった。撮影している人がいると、その人が移動してから捕まえるということも多かった。我々が当日マークした個体数は以下の通りで、総数 220 個体（前年は 361 個体）である。当日の天候は晴れたり曇ったりで、気温はおおむね 20℃ から 26℃を推移し、風はあまりなかった。

一井弘行 ICH1 - ICH62 MY 10・14

49 ♂ 13 ♀（交尾済み 12、未交尾 1）

徳増実事 TKM1 - TKM111 MY 10・14

90 ♂ 21 ♀（交尾済み 15 未交尾 6）

宮武頼夫 YMK4 - YMK50 MY 10・14

36 ♂ 11 ♀（交尾済み 5、未交尾 5、不明 1）

摩耶山：神戸市灘区摩耶山町天上寺下のコバノフジバカマ園

標高 690m N34°44'20" E135°12'16"

asagi の ML で再捕獲情報や移動情報を寄せてくださった方々には、厚くお礼を申し上げる。

他地からの再捕獲の記録（他地からの移動記録）

1. 標識：NMV 9/21 サクラ 931（図 1）

標識日：2022 年 9 月 21 日

標識地：長野県上伊那郡宮田村新田 フジバカマの里

性別・前翅長・鮮度：♂・58mm・N

標識者：櫻井正人

備考：フジバカマに訪花

↓ 271 km移動 23 日間

再捕獲日：2022 年 10 月 14 日 10:30 am 曇り 22℃

再捕獲地：**摩耶山**

性別・鮮度：♂・破損あり

再捕獲者：一井弘行

報告者：宮武頼夫

備考：コバノフジバカマ訪花。追記「ICH 5 MY 10.14」

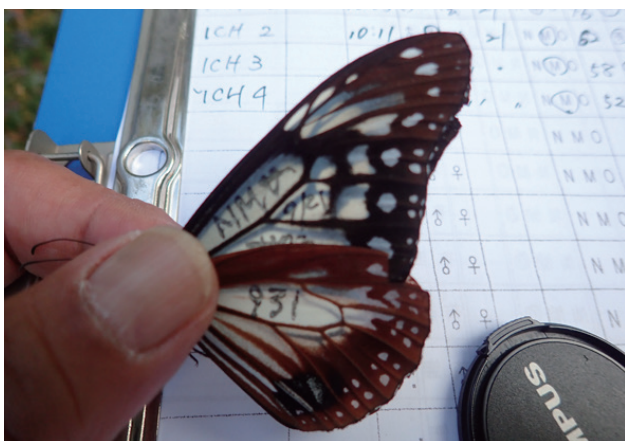


図1 NMV 9/21 サクラ 931（長野県から、一井撮影）



図2 SGD 9.11 AYA 93（岐阜県から、一井撮影）

¹⁾ Yorio MIYATAKE アサギマダラの会；²⁾ Hiroyuki ICHII・Makoto TOKUMASU トンボ研究会



図3 TOR 9/4 サクラ 749 (長野県から, 徳増撮影)



図4 白山 10/5 MAK 11 (石川県から, 徳増撮影)

2. 標識: SGD 9.11 AYA 93 (図2)

標識日: 2022 年 9 月 11 日 3:30pm 頃 晴れ

標識地: 岐阜県高山市高根町日和田 旧チャオ御岳スノーリゾート
ゲレンデ (標高 1850m) 35.94471720 (N35 度 56 分
40 秒 981), 137.48079144 (E137 度 28 分 50 秒 849)

性別・鮮度: ♀ 未交尾・M

標識者: 住 文乃

備考: ゴマナ訪花

↓ 南西に 245.5km 移動 33 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 12:40 pm 曇り 23.7℃

再捕獲地: 摩耶山

性別・鮮度: ♀ M 交尾済み 破損あり

再捕獲者: 一井弘行

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「ICH 33 MY 10.14」

3. 標識: TOR 9/4 サクラ 749 (図3)

標識日: 2022 年 9 月 4 日

標識地: 長野県下伊那郡大鹿村鳥倉林道 南アルプス登山口
(標高 1800 m) N35°32'56" E138°6'55"

性別・前翅長・鮮度: ♂・58mm・N

標識者: 櫻井正人

備考: ヒヨドリバナに訪花

↓ 282 km移動 40 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 10:02 am

再捕獲地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・M 破損なし

再捕獲者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TKM 2 MY 10.14」

4. 標識: 白山 10/5 MAK11 (図4)

標識日: 2022 年 10 月 5 日

標識地: 石川県白山市瀬戸 白嶺小学校 (標高 292m)

36°17'49"N 136°38'27"E

性別: ♂

標識者: 長尾 誠

備考: フジバカマに訪花

↓ 南西へ 216km 移動 9 日間

標識: (左翅) 白山 10/5 MAK 11

再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 11:00am

再捕獲地: 摩耶山

鮮度: O

再捕獲者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TMK 23 MY 10.14」

↓ 東北東へ 16km 移動 5 日間

標識: (左翅) 白山 10/5 MAK 11、(右翅) TMK 23 MY 10.14

再々捕獲日: 2022 年 10 月 19 日 14:04 晴れ, 気温 22℃

再々捕獲地: 兵庫県宝塚市美座 2 丁目 (荒神川・武庫川左岸合
流点付近) (標高 30m) N34.804986, E135.354193

前翅長・鮮度: 56mm・スレと色あせがあり右後翅に破れがあ
る個体

再々捕獲者: 渡辺康之

備考: ミズヒマワリ群落に飛来. 追記「WA 1271 M 10.19」

↓ 南西へ 80km 移動 7 日間

標識: (左翅) 白山 10/5 MAK 11, (右翅) TMK 23 MY 10.14

YWA 1271 M 10.19

再々再捕獲日: 2022 年 10 月 26 日

再々再捕獲地: 兵庫県南あわじ市神代浦壁 論鶴羽山

再々再捕獲者: Takaki Mikoso

5. 標識: カミゴウ 9.21 リノ 3703 (図5)



図5 カミゴウ 9.21 リノ 3703(群馬県から, 徳増撮影)



図6 白山 9.27 AN 346 (石川県から, 徳増撮影)

標識日: 2022 年 9 月 21 日 13:27 曇り 気温 20℃
 標識地: 群馬県吾妻郡東吾妻町三島上郷農園 (標高 480 m)
 36.5705N 138.7345E
 性別・鮮度: ♂・M
 標識者: 井上 浩
 備考: フジバカマ訪花
 ↓ 南南西へ 378.8km 移動 23 日間
 再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 12:09 pm
 再捕獲地: 摩耶山
 鮮度: O 破損なし
 再捕獲者: 徳増実事
 報告者: 宮武頼夫
 備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TMK 47 MY 10.14」
 出典: 05054. 05267

6. 標 識: 白山 9.27 AN346 (図 6)

標識日 2022 年 9 月 27 日
 標識地: 石川県白山市瀬戸「アサギマダラ空の駅・白山」
 (標高 312m) 36°17'23.1"N 136°38'54"E
 性別: ♂
 標識者: 中村明男
 備考: フジバカマに訪花
 ↓ 南西へ 216km 移動 17 日間
 再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 12:30 pm 晴れ 気温 26.6℃
 再捕獲地: 摩耶山
 鮮度: O 破損あり
 再捕獲者: 徳増実事
 報告者: 宮武頼夫
 備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TMK 48 MY 10.14」

7. 標識: ST 10/13 KIM 118 (図 7)

標識日: 2022 年 10 月 13 日 10:45 晴れ 気温 21℃

標識地: 大阪府池田市 市民の森 (標高約 266m)
 34°50'07.5"N 135°26'12.7"E (34.835411, 135.436867)
 性別・前翅長: ♂・58mm
 標識者: 松本 清
 備考: ナワシログミに訪花中 画像あり
 ↓ 西南西 (243°) へ約 24km 移動 1 日間
 再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 12:49 pm
 再捕獲地: 摩耶山
 鮮度: O
 再捕獲者: 徳増実事
 報告者: 宮武頼夫
 備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TMK 56 MY 10.14」

8. 標識: 白山 9.29 RN 14 (図 8)

標識日: 2022 年 9 月 29 日
 標識地: 石川県白山市瀬戸「アサギマダラ空の駅・白山」
 (標高 312m) 36°17'23.1"N 136°38'54"E
 性別: ♂
 標識者: 中田良一
 備考: フジバカマに訪花
 ↓ 南西へ 216km 移動 15 日間
 再捕獲日: 2022 年 10 月 14 日 12:58 pm
 再捕獲地: 摩耶山
 鮮度: 破損なし
 再捕獲者: 徳増実事
 報告者: 宮武頼夫
 備考: コバノフジバカマ訪花. 追記「TMK 47 MY 10.14」

9. 標 識: YWA 324 M 10.2 (図 9)

標識日: 2022 年 10 月 2 日 12:49 pm
 標識地: 兵庫県宝塚市南口 2 丁目 (武庫川右岸沿い) (標高 30m)
 標識者: 渡辺康之



図7 ST 10/13 KIM 118 (池田市から, 徳増撮影)



図8 白山 9.29 RN 14 (石川県から, 徳増撮影)



図9 YWA 324 M10.2 (宝塚市から, 徳増撮影)

性別・前翅長・鮮度: ♂・50mm・スレと色褪せがある個体
備考: ミズヒマワリ群落に飛来

↓ 西南西(241°)へ15.2km移動 12日間

再捕獲日: 2022年10月14日 12:05 pm

再捕獲地: 摩耶山

鮮度: O 破損あり

再捕獲者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

追記: TKM 67 MY 10.14

10. 標識: UZU 6 AS 10.15

標識日: 2022年10月15日 9:20 am

標識地: 兵庫県神戸市東灘区渦森台4丁目展望台公園 フジバカマ園 (標高 341m) N 34° 44' 31.36" E 135° 14' 46.80

性別: ♂

標識者: Anja Sliwa

備考: フジバカマに吸蜜

↓ 西へ3.8km移動 5時間30分

再確認日: 2022年10月15日 14:41pm 晴

再確認地: 摩耶山

撮影者: 野田直子

報告者: 川上弘子・宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花, 写真あり.

追記せずに放蝶.

他地での再捕獲の記録 (他地への移動記録)

1. 標識: ICH 22 MY 10.14

標識日: 2022年10月14日 11:40 am 晴れ 24.6°C

標識地: 摩耶山

性別・前翅長・鮮度: ♂・50 mm・M 破損なし

標識者: 一井弘行

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ吸蜜

↓ 南南西に約122.2km移動 5日間

再捕獲日: 2022年10月19日

再捕獲地: 徳島県阿南市内原町長谷 (N 33° 53' 15" E 134° 38' 05")

再捕獲者: 谷中勝信

報告者: 大原賢二

備考: フジバカマ訪花中, 追記「トクタニ 79 10.19」

2. 標識: ICH 26 MY 10.14

標識日: 2022年10月14日 11:50 am 晴れ 24.6°C

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・M 破損あり

標識者: 一井弘行

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ吸蜜

↓ 南西に約315km移動 16日間

再捕獲日: 2022年10月30日 14:31 pm 晴れ 19°C

再捕獲地: 愛媛県南宇和郡愛南町西海

(N 32° 54' 26.00" E 132° 28' 45.50")

前翅長・鮮度: 57 mm・普通 左前後翅に破損あり, 右触角が中途から欠損

再捕獲者: 三好健二

備考: 沿岸道路沿いのナワシログミの花に降下して来たところを

捕獲. 右翅に「えひめ うみ 10/30 - 32」と追記後放蝶.
画像あり (添付)

3. 標 識: ICH 37 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 12:51 pm 曇り 23.7℃

標識地: 摩耶山

性別・前翅長・鮮度: ♂・56 mm・M 破損あり

標識者: 一井弘行

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ吸蜜

↓ 南南西に約 122.2km 移動 11 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 25 日

再捕獲地: 徳島県阿南市内原町長谷 (N 33° 53' 15" E 134° 38' 05")

再捕獲者: 谷中 勝信

備考: フジバカマ訪花中. 追記「トクタニ 170 10.25」

4. 標 識: TKM 14 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 10:40 am

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・O

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

↓ 東北東へ約 15km 移動 1 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 15 日 8:13 am 晴れ 19℃

再捕獲地: 兵庫県宝塚市美座 2 丁目 (武庫川左岸・荒神川合流点付近)
(標高 30m) N34.804986 E135.354193

再捕獲者: 渡辺康之

前翅長・鮮度: 55mm・スレと色あせがある個体

備考: ミズヒマワリ群落に飛来. 「YWA 900 M 10.15」を追記して放した

5. 標 識: TMK 42 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 12:00pm 晴れ 26.6℃

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・O

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

↓ 南南西へ約 100km 移動 6 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 20 日

再捕獲地: 徳島県阿南市羽ノ浦町岩脇 (妙見山香風台公園)
(N 33° 56' 46" E 134° 36' 21")

再捕獲者: 新田 文一

報告者: 大原賢二

備考: フジバカマ訪花中. 追記「NTA ハネ 10.20」

6. 標 識: TKM 55 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 12:47pm 晴れ 26.6℃

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・O 破損なし

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

↓ 南南西へ約 107km 移動 7 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 21 日

再捕獲地: 徳島県阿南市大井町東平 (N 33° 54' 37" E 134° 31' 10")

再捕獲者: 井出達海・貴子

備考: フジバカマ訪花中. 追記「トクイデ 10.21」

7. 標 識: TMK 59 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 12:54 pm 曇り

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・O 破損あり

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

↓ 南南西へ約 185km 移動 14 日間

再捕獲日: 2022 年 10 月 28 日 14:20 pm

再捕獲地: 高知県室戸市元 国立室戸青少年自然の家地内
N33.312 E134.120 (標高 213m)

再捕獲者: 村上 豊

鮮度: M 破損あり

備考: 飛翔中タオルに反応. 「JYM 518」追記 画像あり

8. 標 識: TMK 61 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 12:58 pm 曇り

標識地: 摩耶山

性別・鮮度: ♂・O 破損あり

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考: コバノフジバカマ訪花

↓ 南南西へ約 870km 移動 13 日間

再捕獲日時: 2022/10/27 10:13

再捕獲場所: 鹿児島県大島郡喜界町川嶺

28 17 47.44N 129 57 50.09E

再捕獲者: 福島 誠

備考: ヤマヒヨドリバナ訪花. 「キカイ F 1309 10/27 カ」追記
放蝶 画像: <http://www.synapse.ne.jp/makoto-f/>.

9. 標 識: TKM 100 MY 10.14

標識日: 2022 年 10 月 14 日 14:46pm 晴れ 21.6℃

標識地: 摩耶山

性別・前翅長・鮮度: ♀・52mm・N 破損なし

標識者: 徳増実事

報告者: 宮武頼夫

備考：コバノフジバカマ訪花

↓ 南西へ 331.4km 移動 35 日間

再捕獲日：2022 年 11 月 8 日

再捕獲場所：高知県幡多郡大月町一切（標高 168m）

N32 度 46 分 44 秒 E132 度 38 分 49 秒

再捕獲者：小松佳代

報告者：土居敬典

備考：「KAY317」追記放蝶

10. 標 識：YMK 35 MY 10.14

標識日：2022 年 10 月 14 日 13:13 pm 晴れ 23.5℃

標識地：摩耶山

性別・鮮度：♂・M 破損あり

標識者：宮武頼夫

備考：コバノフジバカマ訪花

↓ 南西へ約 160km 移動 8 日間

再捕獲日：2022 年 10 月 22 日 11:25 am

再捕獲地：高知県香南市野市大谷（野市動物公園内）

N33 度 34 分 15.94 秒 E133 度 42 分 20.96 秒

前翅長・鮮度：51 mm・M（破損少し有り）

再捕獲者：吉田 なお

備考：フジバカマに訪花中

「のいち 10/22 YY2」追記後放蝶



図 10 ブッドレアで吸蜜するアサギマダラ（徳増撮影）

考察

2022 年はアサギマダラの個体数が非常に少なく，多かった前年と比べると標識がかなり困難な状態であった．他地からの移動個体の再捕獲は，群馬・長野・岐阜・石川と近くの宝塚市・池田市・神戸市東灘区からで，あまり遠距離からの飛来は見られなかった．摩耶山からの移動ルートとしては，宝塚市・淡路島・徳島東部・高知南部を通るものが多い．喜界島への遠距離移動が 1 例あった．ごく一部の個体は東北東へ移動しているが，高温が続いていたせいかと推察される．石川県白山市で 10 月 5 日にマークされた個体が摩耶山で 10 月 14 日に再捕獲され，その後宝塚市と淡路島とで再捕獲され，珍しい再々再捕獲の例となった．このようなケースは移動ルートを考えるときに有力なデータとなると思われる．コバノフジバカマに訪花した個体を標識することが多かったが，林内に静止していたメスも多く，メスの比率は 24% と高く，交尾済みの個体が多かった．コバノフジバカマ園のそばに植栽されたブッドレアで吸蜜する個体も多く見られた（図 10）．